

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 12 月 9 日 (2004.12.9)

【公開番号】特開 2002-346158 (P2002-346158A)

【公開日】平成 14 年 12 月 3 日 (2002.12.3)

【出願番号】特願 2001-151685 (P2001-151685)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 12 月 24 日 (2003.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

一方、前記保持枠 2 2 においては、図 4、図 5 および図 7 に示すように、窓枠口 2 1 の下部内側に位置する遊技補助盤 3 1 が一体成形されており、この遊技補助盤 3 1 の上端縁を基準にして前記セット口 2 3 が開設されている。そして、遊技補助盤 3 1 の正面左上に遊技球用の球給出口 3 2 が開設される一方、該遊技補助盤 3 1 の前面側に、ファール球回収路部材 3 3、スピーカ 3 4 を内蔵したスピーカケース 3 5 および発射レール 3 6 等が装着される。更に、前記遊技補助盤 3 1 の裏面側には、アウト路 3 7 が形成されると共に、前記機構セット盤 H が当接する裏当て板 3 8 が装着されるようになっている(図 6)。なお、前記ファール球回収路部材 3 3 およびスピーカケース 3 5 は、カーボンチップ入りの A B S 材から所要形状に一体成形されて導電性を有し、また前記発射レール 3 6 の樹脂部品 3 9 も、カーボンチップ入りのポリプロピレン(以下「P P」)材から所要形状に成形されて導電性を有している。更に前記裏当て板 3 8 は、カーボンチップ入りの P P 材から所要形状に一体成形されて導電性を有しており、球給出口 3 2 に整合する開口部 4 4 等が設けられている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

このように本実施例のパチンコ遊技機 P では、該遊技機 P を構成する中枠 B、前枠 C、上球皿 D、下球皿 E、遊技盤 I、機構セット盤 H 等の構成部材と、これら各構成部材 B、C、D、E、I、H に配設される各種の付属部材や部品を、導電剤入りの合成樹脂材および/または帯電防止剤入りの合成樹脂材から成形する一方、これら各部材を成形金具や金属板およびアース線等の導電性を有する部材を介して、裏カバー部材 1 2 0 に設置した前記電源基板 1 3 1 へ集約的に接続し、該電源基板 1 3 1 から機外または当該遊技機 P の電源 (A C 2 4 V) へアースするように構成されている。殊に、球補給設備から補給されるパチンコ球が帯電している外部静電気は基本的に外部(島設備等)へアースする一方、当該パチンコ遊技機 P 内で発生した内部静電気は当該遊技機 P の電源 (A C 2 4 V) または外部へ適宜

アースされるようになるから、前記各構成部材 B , C , D , E , I , H および付属部材・部品に静電気が帯電することを好適に防止して効率的なアース対策を図ることが可能となり、これにより静電気を原因としたノイズ発生および機器の誤動作、故障等を好適に回避し得る。